

吉岡彌生 よしかわ やよい 女子醫學教育者。明治四年二月十日遠江國生れ、昭
和二十四年五月一日（一九五〇年八月二十九日）歿。舊姓鶴山。明治二十二年
上京、濟生學舎卒。二十五年醫術開業試験合格。東京女子誠學院院長吉
岡荒太と結婚し、二十年東京女子誠學院開業。二十二年東京女子醫科大學となる。
創設（のうち東京女子醫學院の學校、更に東京女子醫科大學となる）。
一方各種婦人團體の副員、女性の社會的地位向上に努めた。日本女醫
會會長。

著書に『心のこゝろ』（合著・愛友會編、大正八年十月一日明文堂）、
『お産のそと』（大正七年九月一日二白泰山房）、『生活改善の研究』
（文部省講義會）（合著・文部省産業通商事務局、大正十一年十月一日二白
山人日本圖書株式會社）、『心の十年間—續吉岡彌生傳』（昭和二十
七年二月十五日學風書院）等。

